

大子

だいで

目次

令和4年第1回定例会	2～9
予算・決算委員会	
令和4年第1回臨時会	
議員の活動報告します	10～11
一般質問	12～21
わくわくわたしの夢	22
木になる新庁舎	

議会だより



シリーズ大子の風景 「進む！袋田バイパス（仮称北田気大橋）の工事」

（表紙の都合上、写真の一部を加工しております。）

令和4年第1回定例会

日本一幸せなDAIGOづくりに 118億8800万円(令和4年度一般会計当初予算)

令和4年第1回定例会が、3月2日から3月14日までの13日間の会期で開催されました。令和4年度一般会計予算、特別会計予算、条例改正案件、人事案件、令和3年度各会計補正予算など、町長提出議案等37件、議員提出議案1件が審議され、全会一致で原案どおり可決・同意されました。

一般質問には、9人の議員が登壇し、町政に対しての質問、答弁が展開されました。

令和4年度 各会計予算

会 計 別	予 算 額	前年度比較(△減)	伸び率
一般会計	118億8800万円	9億8800万円	9.1%
国民健康保険事業特別会計	23億9801万5千円	1億7691万4千円	8.0%
後期高齢者医療特別会計	2億8084万5千円	△501万3千円	△1.8%
介護保険特別会計	27億80万4千円	△2806万7千円	△1.0%
介護サービス事業特別会計	1279万2千円	79万円	6.6%
浄化槽整備事業特別会計	1億2770万7千円	419万3千円	3.4%
水道事業会計	9億1982万4千円	395万2千円	0.4%
総 額	183億2798万7千円	11億4076万9千円	6.6%

令和4年度当初予算5つのポイント

《基本方針》

新型コロナウイルス感染症の影響による時代の変化への的確に対応し、新たな取組を進めるチャンスとして捉え、町の課題解決に則した事業を推進します。

また、経済財政運営と改革の基本方針2021で示された、グリーン社会の実現やデジタル化の加速、子どもを産み育てやすい社会の実現を目指すとともに、引き続き、感染拡大防止策の徹底と医療提供体制の維持や町経済の着実な回復に向けた施策を的確に、かつ、スピード感を持って実施します。

主な新規事業は次のとおりです。

ポイント1

○誰もが安心・安全に暮らせるまちづくり



・仮称北田気大橋に係る橋梁光ケーブル添架工事	1252万円
・高規格救急車購入	4150万円
・都市再生整備計画事業(建設課分)	875万円
・中心市街地排水処理対策事業基本設計業務委託	1600万円
・林道トンネル長寿命化計画策定業務	410万円
・北田気住宅浄化槽設置工事	1322万円
・都市計画基礎調査業務	224万円

ポイント2



○未来を担う心豊かな人を育むまちづくり

- ・防災対応型炊飯センター建設事業（給食センター敷地内） 1億540万円
- ・林務支援システム導入事業 536万円
- ・ちゅうかい厨芥処理機購入 660万円
- ・教育GIGA端末用フィルタリングソフト導入事業 521万円
- ・Google Works for Education 導入事業 47万円

ポイント3



○元気、にぎわい、活力ある産業を創造するまちづくり

- ・大子おやき学校蒸気ボイラー更新工事 270万円
- ・町内事業者向けセミナー事業 25万円
- ・大子産漆抗ウイルス試験業務 99万円
- ・大子産米穀粒判別器整備事業補助金 52万円
- ・空き店舗設計業務 300万円
- ・大子おやき学校施設用備品整備議業 1711万円

ポイント4



○地域の資源を^{つむ}紡ぎ町のストーリーとして発信するまちづくり

- ・袋田観瀑施設トンネル内照明改修事業 1億2628万円
- ・那須塩原一大子間路線バス運行実証事業 464万円
- ・やみぞ本館屋上防水改修工事 1960万円
- ・秋のだご美 400万円
- ・やみぞ浴室温泉管・給水管布設替工事 886万円
- ・八溝山林道路路面清掃事業 130万円
- ・道の駅奥久慈だご周辺イルミネーション装飾業務 520万円
- ・大子町営研修センター工事 201万円

ポイント5



○交流と協働による、魅力あふれ、健全で持続可能なまちづくり

- ・まちなかの空き地活用事業基本計画策定業務 244万円
- ・大子町役場総合管理業務 4854万円
- ・交流拠点施設設計業務 774万円
- ・コミュニティFM連携機能移設業務 363万円

このほかに「森林環境譲与税活用事業」などの事業が示され、全体で87の新規事業が実施されることになりました。

当初予算って何ですか？



新しい年度（4月から翌年3月まで）が始まる前に、1年間でどれくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うか計画します。その計画した事業の費用の総額を「当初予算」といいます。これらの内容をまとめたものが「予算書」です。大子町に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」といいます。

一般会計補正予算(第12号)の主なもの

歳 入	補 正 額
地方交付税	1 億 9 9 8 4 万 7 千円
国庫支出金	△ 2 7 1 9 万 3 千円
県支出金	△ 7 8 7 万円
繰越金	△ 3 億 4 3 6 3 万 7 千円
町債	6 8 7 8 万 6 千円

歳 出	補 正 額
東京 2020 オリンピック聖火リレー事業費	△ 1 2 6 6 万 8 千円
保育児童委託料	△ 9 6 0 万円
町外搬出し尿汚泥等処理業務委託料	△ 1 5 0 0 万円
有害鳥獣捕獲報償金	△ 8 6 0 万 8 千円
松沼橋改築事業負担金	△ 2 5 3 8 万 4 千円

特別会計等の主な補正額

特別会計等	補 正 額	補正後の予算額
大子町国民健康保険事業特別会計（第4号）	58 万 7 千円	22 億 7802 万 2 千円
大子町介護保険特別会計（第3号）	332 万 9 千円	27 億 5011 万 2 千円
大子町介護サービス事業特別会計（第2号）	※ 0 円	1222 万 2 千円
大子町浄化槽整備事業特別会計（第1号）	△ 1722 万 4 千円	1 億 629 万円
大子町水道事業会計（第4号）〔収益的収入〕	△ 2330 万 6 千円	4 億 3636 万 7 千円
〃 〔収益的支出〕	1510 万 2 千円	4 億 8951 万円
〃 〔資本的収入〕	244 万 8 千円	1 億 9556 万 3 千円
〃 〔資本的支出〕	3816 万 5 千円	4 億 3569 万円

※介護予防サービス計画費収入を減額し、一般会計繰入金を増額する（予算内での財源変更）ため、予算額に変更はありません。

第1回定例会 提出議案等と審議結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第12号	大子町公共施設整備基本条例	原案可決
議案第13号	大子町学校教育施設整備基金条例	原案可決
議案第14号	大子町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第15号	大子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第16号	大子町行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第17号	大子町レンタサイクルの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	大子町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等の変更について	原案可決
議案第19号	町道路線の廃止について	原案可決
議案第20号	奥久慈茶の里公園の指定管理者の指定について	原案可決
議案第21号	大子おやき学校の指定管理者の指定について	原案可決
議案第22号	大子町農業委員会委員の任命に関する特例について	原案同意
議案第23号から議案第34号まで	大子町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第35号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案適任
議案第36号	令和3年度大子町一般会計補正予算（第12号）	原案可決
議案第37号	令和3年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第38号	令和3年度大子町介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第39号	令和3年度大子町介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第40号	令和3年度大子町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第41号	令和3年度大子町水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決
委員会報告第1号	常任委員会審査報告（予算・決算委員会）	
議案第42号	令和4年度大子町一般会計予算	原案可決
議案第43号	令和4年度大子町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第44号	令和4年度大子町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第45号	令和4年度大子町介護保険特別会計予算	原案可決
議案第46号	令和4年度大子町介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第47号	令和4年度大子町浄化槽整備事業特別会計予算	原案可決
議案第48号	令和4年度大子町水道事業会計予算	原案可決
議員提出議案第1号	ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議	原案可決
	常任委員会委員の選任について	
	議会運営委員会委員の選任について	

新正副議長が決定

第1回定例会において、正副議長の改選が行われ、議長に金澤真人議員、副議長に菊池靖一議員が選出されました。また、議会運営委員会、各常任委員会の改選も行われました。（委員会の任期は令和4年4月10日から令和6年3月30日まで）

【第38代議長就任あいさつ】



金澤真人議長

この度の改選によりまして第38代議長に就任

いたしました。

まだ収まらないコロナ感染症やロシアによるウクライナ侵攻など、日本経済に暗い影を落としています。が、現在太子町では、新庁舎の建設、衛生センターの建設久慈川緊急治水対策事業、国道118号袋田バイパス工事、松沼橋の架け替え、防災道の駅指定により現庁舎跡地の整備など、ビッグプロジェクトが続きます。

いずれも町民の皆さんの生活に深くかかわる事業であり、議会としても事業の遂行をしっかり見ていきたいと思います。今後議員同士の協議や討議を深め、議会機能の向上を図り、開かれた、必要とされる議会を目指します。安心安全、自信と誇り、そして満足感をもって生活できる地域になるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

【第34代副議長就任あいさつ】



菊池靖一副議長

現在太子町は、町を支える若者の減少が大きな

課題となる中、町の活性化を図るため様々な魅力ある施策が展開されています。PR活動も積極的に行っていることで、町内外からの評価も高まっています。また、ウクライナ情勢で町は、避難民を積極的に受け入れることをいち早く表明しました。受け入れが実現した時は、町を上げて支援をして参りましょう。このような状況の中、議会は、町執行部と協力し合いながら緊張関係を保ち政策を決定し、実施していくことがこれまで以上に求められます。そのためには、議員同士の議論にさらに磨きをかけ執行部とも協議を尽くし、決定したことについては評価・監視をして更に効果を上げていくことが大切であります。

議長のサポート役として協力しながら、町民に開かれた議会運営を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

各種委員会の紹介

◎総務経済委員会

委員長 須藤 明
副委員長 福田祥江
委員 飯村 剛
委員 菊池富也
委員 菊池靖一
委員 中郡一彦
委員 金澤真人

◎文教厚生委員会

委員長 川井正人
副委員長 大森勝夫
委員 齋藤忠一
委員 鈴木陸郎
委員 藤田 稔
委員 野内健一

◎予算・決算委員会

委員長 菊池富也
副委員長 飯村 剛

※委員は議長を除く12名

◎議会運営委員会

委員長 大森勝夫
副委員長 福田祥江
委員 須藤 明
委員 川井正人
委員 菊池富也

人権擁護委員に菊池達男氏を推薦

太子町人権擁護委員の菊池達男^{きくちたつお}氏が、令和4年6月30日で任期満了となるため、引き続き同氏を推薦することに同意しました。任期は令和4年7月1日から令和7年6月30日までです。

12名の太子町農業委員会委員が決定

令和4年3月31日で任期満了となる太子町農業委員会委員の任命に当たっては、推薦・公募の結果、認定農業者等が委員の過半数に満たないため、特例により委員の過半数を認定農業者等又はこれらに準ずる者とするに同意したうえで、12名すべてを太子町農業委員会委員に任命することに同意しました。任期は令和4年4月1日から令和7年3月31日までです。

【太子町農業委員会委員】

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| ○見越 文江 氏（1期目） | ○齋藤美枝子 氏（3期目） | ○斎藤 弘任 氏（3期目） |
| ○菊池洋一郎 氏（3期目） | ○樋田 寿雄 氏（1期目） | ○鈴木 和子 氏（3期目） |
| ○益子 英雄 氏（3期目） | ○藤田 深 氏（3期目） | ○大畠 義照 氏（3期目） |
| ○塙 正比古 氏（3期目） | ○仲野 壽 氏（3期目） | ○飯岡 功 氏（1期目） |

令和4年度当初予算の審査（予算・決算委員会）

令和4年度当初予算（議案第42号から議案第48号まで）については、予算・決算委員会に付託され2日間にわたり審査が行われました。

審査終了後の採決の結果、すべての議案について原案どおり可決されました。

予算・決算委員会での主な質疑（一部を抜粋して掲載しています）

一般会計予算審査

【総務費】

議 員： 郵便局窓口サービス証明書発行業務の今後の計画は？

町民課： 令和4年度から2局（太子郵便局、太子池田郵便局）が増えて5局で業務を行う。
ほかの町内郵便局についても、日本郵便（株）関東支社と協議しながら検討していく。

議 員： 令和4年度のタクシー利用補助事業の補助率はどれくらい？

まちづくり課： 令和3年度と同様に、4分の3の補助を予定している。



【民生費】

議 員： 保育所の遊具は老朽化しているので、計画性を持って更新するべきでは？

福祉課： 老朽化している状況は把握している。優先度合いをつけながら、随時対応していく。

【衛生費】

議 員： 令和4年度から資源物を集団回収する団体への補助金交付が始まるが、地元の老人会などは該当になるの？

生活環境課： この制度を幅広く使ってもらいたいと考えている。営利を伴わない地区の老人会などは団体条件として問題ない。

【農林水産業費】

議 員： 大子産うるしの抗ウイルスの試験結果や価値は、どのようにPRしていくの？

農林課： 試験データを基に、付加価値向上の周知を積極的に図っていく。

【商工費】

議 員： 秋のだいで美事業の具体的な計画は？

観光商工課： 令和3年度は2か所での分散型の花火を実施した。令和4年度も短時間の打ち上げを何週かに分けて実施する予定である。コロナの状況にもよるが、感染症対策をとりつつ広くPRして多くの人に見ていただきたい。

【土木費】

議 員： 松沼橋の架け替えに係る総事業費と町の負担する額はどれくらいになるの？

建設課： 現時点での概算は総額14億4千万円。そのうち、町の負担額は3億3千3百万円だが、国庫補助や交付税の措置があるため、実質の負担額は現時点で、4千万円くらいになると思われる。

【消防費】

議 員： 町に防災士は何人くらいいるの？今後の事業計画はあるの？

総務課： 令和3年9月現在では33名いたが、今年2月に44名が合格して人数が大幅に増えた。来年度に防災士を集めて行う事業等の計画は予定していないが、防災士の横の連携づくりを考える。

【教育費】

議 員： 中高連携事業検討委員会の設置に伴う今後の計画は？

教育委員会事務局： 町内の中学校と大子清流高校の連携事業としてどのようなことができるか、今後検討していく。



特別会計予算審査

【国民健康保険事業】

議員： 賦課方式の変更によって保険料（税）が上がる人はどれくらいいるの？また、上がる人と下がる人の違いは何か？

町民課： 3分の1の人が上がる見込みである。家族が多い人は上がる傾向にあり、資産割がなくなるため、今まで該当していた人は下がる。

【介護保険】

議員： 今後の保険料はどのように推移するの？

福祉課： 今後はゆるやかな増加が予想される。3年に1度行う保険料見直しの際には、基金の積み立てと取り崩しを調整しながら、負担が大きくならないように努める。

【水道事業会計】

議員： 生瀬浄水場導水管移設工事の内容は？

水道課： 浄水場の近くに堤防ができるため導水管を移設する工事であり、浄水場自体の改修は予定していない。

令和4年第1回臨時会

新庁舎の備品（イスや机など）取得にかかる契約について可決

令和4年第1回臨時会が2月9日に開催され、新庁舎で使用する備品購入の契約など、町長から提出された議案11件について、全会一致で原案どおり可決されました。

第1回臨時会 提出議案と審議結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第1号	令和3年度大子町一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第2号	令和3年度大子町一般会計補正予算（第10号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第3号	大子町し尿処理施設災害復旧事業資源化施設建設工事請負契約の締結について	原案可決
議案第4号	新庁舎執務室デスクの取得について	原案可決

議案第5号	新庁舎執務室イスの取得について	原案可決
議案第6号	新庁舎執務室収納庫の取得について	原案可決
議案第7号	新庁舎会議室等テーブル、イス等の取得について	原案可決
議案第8号	新庁舎応接用家具等の取得について	原案可決
議案第9号	新庁舎ロッカー、パーティション等の取得について	原案可決
議案第10号	令和3年度大子町一般会計補正予算（第11号）	原案可決
議案第11号	令和3年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決

一般会計補正予算(歳出)の主なもの

・子育て世帯等臨時特別給付金事業費	300万円
・新型コロナワクチン接種事業費	715万4千円
・斎場排気筒交換工事請負費	748万円

議員の活動報告します！

2月、3月、4月は主に次のような議員活動を行いました。

2月	・議会だより発行〔広報委員会〕 ・第1回臨時会〔全議員〕 ・大子町国保運営協議会〔委員5名〕 ・後期高齢者医療広域連合会第1回定例会〔議長〕 ・定例全員協議会〔全議員〕 ・防災士養成研修（大子研修センター）
3月	・第1回定例会〔3月2日～3月14日〕 ・議会運営委員会 ・広報委員会 ・予算・決算委員会 ・第17回新庁舎建設検討委員会現地視察〔全議員〕 ・総務経済委員会町内視察（小生瀬地内太陽光発電施設） ・町村自治功労者表彰式〔議長〕
4月	・男体山山開き〔議長〕 ・正副議長就任あいさつ〔正副議長〕 ・定例全員協議会〔全議員〕 ・交通安全街頭キャンペーン〔議長〕 ・市町村長・市町村議会議長会議〔議長〕

ピックアップ

○ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議

第1回定例会において、「ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議」を全会一致で可決しました。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明白な国際法違反であり、断じて容認できません。大子町議会では、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵略に厳重に抗議するとともに、世界の恒久平和の現実に向け、国際法に基づく平和的解決を求め決議したものです。

また、「ウクライナ人道危機救援金」として、大子町議会議員会から日本赤十字社大子分区長の高梨町長へ手渡しました。

ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう暴挙であり、多くの人命を奪い、人々の生活を不安と恐怖にさらしている、断じて許すことのできない行為である。

このような武力を背景とした、一方的な現状変更は、明白な国際法違反であり、国際社会の秩序を根幹から揺るがすもので断じて看過できない。

ここに大子町議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵攻に厳重に抗議するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、国際法に基づく平和的解決を求める。

政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底と強化を図り、即時無条件でのロシア軍の撤退を求めるべきである。

以上、決議する。

令和4年3月14日

茨城県大子町議会



高梨町長に救援金を手渡し、齋藤議長と藤田議員会副会長

○小さな視察団が来庁

3月2日、依上小学校3年生（当時）の児童12名が、社会科見学で役場庁舎を訪れました。担当職員の案内で庁舎内を見学。議場では議員の席にそれぞれ1人ずつ座り、高梨町長と齋藤議長のお話を聞いたり、クイズをして楽しみました。



依上小学校3年生（当時）の皆さん

令和4年第1回定例会

町政に

ここが聞きたい!これを言いたい!

9人の議員が一般質問!!

質 問 内 容	ページ	質 問 者
ポナイの森の植栽管理状況は 高齢者や子供たちに対する新年度予算は	P.13	菊池 富也 議員
今後、図書館の機能はどう変化	P.14	野内 健一 議員
ハイキング人気を高める対策は 町営研修センターにスポーツ合宿の誘致を	P.15	須藤 明 議員
デジタル化時代の町づくりは SDGsの視点から見たまちづくり	P.16	金澤 真人 議員
ヤングケアラーの実態調査は アウトドア活動時のトイレ整備を	P.17	福田 祥江 議員
ふるさと納税返礼品の展示所を コーヒーを飲みながら学習できる場所を 新幹線駅を結ぶ路線バスの実用化は	P.18	大森 勝夫 議員
さらなる支援策は考えているか 町内への誘客対策と町独自施策の周知を	P.19	藤田 稔 議員
自宅療養者の支援体制の現状は 観光振興について	P.20	川井 正人 議員
新庁舎竣工に伴う公表の仕方は 来庁者への町のおもてなしを込めた案内を JRと更に連携した事業の推進を	P.21	飯村 剛 議員

一般質問とは・・・



定例会において、議員が町民の代表として、行政全般にわたり町の考え方や施策の進ちょく状況、将来における施策方針等をたずねます。

また議員は、町長等の答弁を受け、疑問をたずねることはもとより、町民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をすることも、議員の重要な権限です。

おうちで議会を視聴しよう!

現在はコロナ感染症の影響で傍聴を取りやめていますが、スマートフォンなどを利用して自宅で議会の様子を見ることができます。定例会や臨時会の様子を生中継するとともに、録画配信も行っていますので、ぜひご利用ください。

※一般質問者ページのQRコードから、質問者を検索することもできます。



ホームページから

議会中継をクリック



スマートフォンから



問 ポナイの森の植栽管理状況は

答 5年経過したので管理の必要なし



菊池富也 議員

【菊池】当初から苗木の配布数が足りないので増やすよう要望している。ポナイの森は昨年まで整備していたが、本年実施していないので、薦が絡んでひどい状況である。観光地の環境美化に必要ではないのか。

【菊池】町長の就任以降、数々の新規事業や施策について質問している。答弁の中で「検討する」、「調査する」等の回答があったものの現状と進め方などを伺う。

最初に、花桃の苗木の配布の中断とポナイの森に植栽した花桃の管理について伺う。

【観光商工課長】アンケート

調査により花き苗木事業は実施しないこととした。

また、ポナイの森は、平成29年度から管理していたが、5年経過したので、本年度から管理していない。

が、町は順調である旨の答弁であった。しかし、2月初めの定例議員協議会では、建設が遅れているので工期を延長する旨の説明である。一体、いつまでに完成して建設費の総額はいくらになるのか。

【観光商工課長】公費での管理費用の長期負担は好ましくない。

【菊池】今後、八溝山の景観をどのように守っていくのか。

【観光商工課長】八溝山の眺望の問題は、関係機関と調整を行っているが難航している。

【町長】各中央省庁にまたいでいるため、時間を要している。展望台の老朽化の問題も含め努力する。

【菊池】新庁舎の進ちょく状況を12月の議会で質問した



整備の進まないポナイの森

【総務課長】コロナの感染拡大、資材の高騰などで、遅れが生じている。また、本体工事20億7700万円。外構工事、進入路等を合わせると約30億円。現役場庁

舎の解体は、別事業で実施予定。

高齢者や子供たちに対する新年度予算は

【菊池】令和4年度の予算は、過去最大のものとなっている。高齢者や子供たちに対する予算が少ないのではないか。

【福祉課長】昨年度と同程度である。高齢者には、IT介護支援アドバイザー事業を、子供たちには放課後児童クラブの拡充を予定。教育では、タブレット端末へのソフト導入事業などIT活用事業を予定。

【菊池】ITによる間接的な支援よりも直接的な支援が必要ではないのか。高齢者にもパソコンやスマートフォンを配布し、使用できるようにすべきではないか。

【町長】今後の課題と考える。

【菊池】袋田の滝の周辺整備は。

【建設課長】今年度、滝川の堆積土砂の撤去を実施。また、事故現場には、足元注意や路

肩注意の看板を設置する。

【菊池】滝つぼから売店付近までの整備は。

【建設課長】滝川は県の管轄である。

【菊池】保育士、看護師の賃金は正、町保育所職員の賃金は正はどうなっているか。

【総務課長】保育士、幼稚園の教諭、看護職員等については、段階的に引き上げる。町職員については、現状維持とする。

【菊池】Aータクシーの予算額と効果について。

【まちづくり課長】令和4年度の予算は、2442万円。利用者は、1日当たり12〜13人。

【菊池】国民健康保険税が大幅に上がるが、経過措置として、町からの繰入金はないのか。

【町民課長】税の賦課方式の変更によるもので、町でも繰り入れをする。

【副町長】国保税は、国費と保険料で賄うのが基本原則である。これ以上一般会計から繰り入れることはできない。

問 今後、図書館の機能はどう変化

答 自宅に本のデータを送る方法も



野内健一 議員

【教育委員会事務局長】常

陸太田市においては市立図書館において、令和3年2月から図書館宅配サービスを取り組んでいる。図書資料を自宅まで届け、また、返却に

担は無料とのこと。

大子町としては、図書を自宅まで届けるための車両の確保とか、新たな人員の配置が必要となるため、これらのニーズについてま

【野内】行政による図書の宅配サービスという事業を、隣の常陸太田市で図書館の利用促進を目的として、昨年より実施している。この制度の利用条件は満65歳以上の方、それから障がい者手帳を交付されている方、または諸事情により図書館へ来館することが困難な方となっている。常陸太田市によると好評との事であるが、大子町としてこの制度をどう思うか、また同ような施策の実施は可能か。

宅へ回収に伺う事業であるという。この利用を受けるためには、図書館利用カードの交付を受けて、その上で宅配サービスの登録を進めることとなり、利用者の費用負



大子町の知る自由を保障する機関「プチソファイア」

調査をしていきたいと考えている。あわせてこれからの方向性としては、ITを活用した図書配置などについても考えていく状況である。

【野内】今の答弁の他に大子町の図書館としての機能は、今後どのように変化していくのか。

【町長】図書館においてはわたしの経験上、時代の変革期ということで、図書館に赴いて本を借りてきて読む、または今、野内議員が質問したように、なかなか通えない人は自宅に宅配してもらって読む、これらの進化系は自宅に本のデータを送ってもらって読むこともできるというような時代がこの後来るのではないかなと思う。

【野内】現在、行政としてマイナンバーカードの利用促進に力を入れているが、このカードを大子町の図書利用カードとして使えないか。

【教育委員会事務局長】マ

イナンバーカードを図書利用カードとしての使用はシステム的には可能だが、マイナンバーカードのICチップ内にある電子証明書の番号と図書利用カードの利用者番号を、紐付けして使用しなければならぬので、図書利用カードの発行は必要である。しかしながら将来的にはさらに利便性のあるシステムを検討する。



問 ハイキング人気を高める対策は

答 宣伝広報と環境整備に努める



須藤 明 議員

いただける環境整備に努めてまいりたい。

【須藤】 去年の11月6日、茨城新聞に「新体験の筑波山登山、官民連携でアプリ開発」の記事が掲載されていた。登山地図のほかネット経由で登山届や救助案内にも対応するとのことである。ハイキングの楽しみ方というものの方向性が変わってきている。研究してみる価値があると思うがいかがか。

【観光商工課長】 大変参考になるご意見をいただきたい。スマートフォンで地図代わり、GPS機能を使ってアプリを使う方がほとんどなので、いろいろな可能性を私どもも調査してまいりたい。

【須藤】 ハイキングコースの整備についてはどのような

に行われているのか。

【観光商工課長】 令和4年1月に男体山の視察を実施し、男体山から籠岩山の縦走ルート上3カ所に案内板設置の確認をした。また、県北トレイル事業においても案内板の設置やボランティアの協力により下草刈りを実施して整備に努めてきた。先の議会で質問のあった不動滝に向かう木橋については、改修に向けて関係機関と協議を行っている。

町営研修センターにスポーツ合宿の誘致を

【須藤】 東京理科大の研修施設を大子町営研修センターとして令和3年9月1日にリニューアルオープンした。9月1日からの利用状況はどれくらいあったのか。

か。

【まちづくり課長】 宿泊棟は茨城大学理学部に地質調査や論文作成のために利用いただくなど、延べ348名に利用いただいた。その他、よさこいの練習の場として体育館を、コーラス練習のために音楽室を利用いただくなど、多目的に利用いただいている。

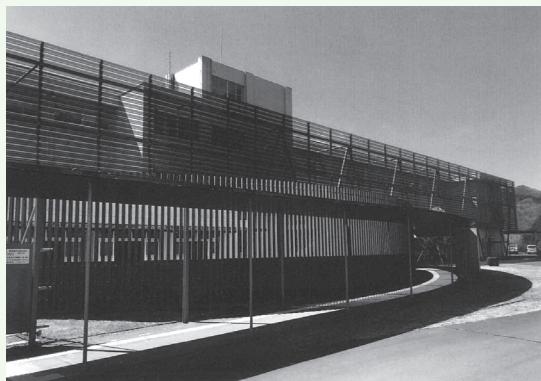
【須藤】 利用を高めていくための策というか計画はあるのか。

【まちづくり課長】 下野宮地区の茨大研修所が老朽化等により運用を終了した。今後は、町営研修センターを積極的に活用したいとの申し出をいただいている。

【須藤】 大子町は首都圏からも近い。豊かな自然環境や大子広域公園運動広場、温泉資源など、楽しめる施設がある。これらを活用したスポーツ合宿の誘致は考えられないか。

【まちづくり課長】 町有施設と連携することにより十分可能である。しかし、町内宿泊施設に影響が出ることも予想される。所管課とも連携し研究してまいりたい。

【町長】 大学の誘致をしながら民業圧迫をしないように共に経済効果を上げていく。例えばインカレが大子町で開催されるような町づくりをしていくともっと需要が高まっていくと思う。将来的な構想としては有効な手段として活用させていただきたい。



リニューアルオープンした町営研修センター

問 デジタル化時代の町づくりは

答 デジタル技術の活用に取り組む



金澤眞人 議員

【金澤】（株）さと

ゆめとの連携事業の現在の状況は。

【まちづくり課長】

地域資源を活用した事業、関係・交流人口の創出に関する事業、テレワーク・ワーケーション事業などについて連携して推進している。

【金澤】アグリマス（株）との連携

事業の状況は。

【福祉課長】健康

づくりや介護予防事業の方向性やスケジュールが決まり、体制が整ってきた。

【金澤】将来介護

する側の人手不足が予想されるが、



着々と進む袋田バイパス

デジタル技術の進歩により介護の在り方がどのように変わるか。

【福祉課長】 デジタル技術

を導入して業務の効率化を図り、要介護者に向き合う時間を増やす。

【金澤】ナムチエバザール、

モンベル、JR東日本水戸支社などとの連携事業の進捗状況は。

【観光商工課長】ナムチエ

バザールは県北ロングトレイルコース整備を県から委託されており、コース整備では連携している。またロングトレイルの拠点を所谷地区に整備しており、アウトドア用品や特産品の販売なども検討している。モンベルとは101万人のモンベル会員に向け、大子町のアウトドア情報の発信に努めている。JR東日本水戸支社とは、令和5年に行われる、国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン」に向けて、主に首

都圏方面に大子町イコールアウトドアのイメージを定着させるPRを図っていく。

SDGsの観点から見たまちづくり

【金澤】 将来、産業廃棄物

として心配されている太陽光パネルだが、再資源化の可能性を伺う。

【生活環境課長】 今年7月

から廃棄費用積立制度が施行され、さらに技術開発により約95%がリサイクルされると報道されている。

【金澤】 SDGsの観点から

すると森林保全は大事だが町の森林整備事業の状況は。

【農林課長】 人工林の86%

が伐採期を迎えているが計画的に森林整備を進めている。経営管理に適さない人工林は森林経営管理制度で針広混合林化して森林保全を図る。

問 ヤングケアラーの実態調査は

答 県から要請があったら速やかに行う



福田祥江 議員

から、急速に言葉の認識が進んでいるのが感じ取れる。大子町における担当部署はどこになるのか。

【福祉課長】福祉・介護・医療・教育の分野の連携が大変重要だと考えるが、要保護児童対策地域協議会の担当が福祉課であるので、窓口は福祉課と考えている。

【福田】ケアの対象、状況は様々だと思うが、実態調査は行われているのか。

【福祉課長】町独自の調査は実施していないが、今後、県から調査依頼があった時には速やかに対処する。

【福田】ヤングケアラーは公立中学2年生の約17人に1人いると言われている。多職種連携の体制整備が急務であると思われるが。

【福祉課長】国が進める地

域包括ケアシステムでは地域の主体性に基づき、地域の特性に応じた体制を構築していくので、これを利用し効果的な支援が可能であると考えている。

アウトドア活動時のトイレ整備を

【福田】コロナ禍のレジャーとしてアウトドアが注目されている。このような活動を推奨していく上でのトイレ整備について伺う。

【観光商工課長】公衆のトイレ整備については全国の観光地同様、町内でも課題と捉えている。公衆トイレの設置場所の周知と共に携帯用のトイレを用意してもらうなどの協力を求めている。さらに新規整備についても関係機関と話し合っ

いきたい。

【福田】おがくずなどが便器の中にあり、そこに排泄をして攪拌することで微生物が排泄物を分解してくれるバイオトイレというものがある。水やくみ取りが必要であり、旭山動物園や富士山などでも導入されているが大子町でも検討しているかどうか。

【観光商工課長】ヒーターを使用するため電力が必要になる、おがくずなどを年に数回交換する必要があるため課題がある。

今後必要とされる機能や規模について調査していく。

【福田】使用後のおがくずは肥料になり、新しいものは間伐材などを利用できる。水洗トイレを新規設置するよりは設置しやすいと考える。また、サイクリングやハイキングなどの様々な地図にト

イレの設置場所、トイレを貸してくれる協力店を載せてはどうかと思うが考えを伺う。

【観光商工課長】サイクリングマップへはすでに掲載しており、今後はサイクリングアプリにも反映させていきたいと考えている。観光マップへの掲載についても観光客、地元店舗の意見を聞きながら検討していきたい。



アウトドア活動時にはトイレが整備されているかが心配..

問 ふるさと納税返礼品の展示所を

答 観光客がさわれる展示所を検討



大森勝夫 議員

上問題なく、全国的に類似例もないことから効果は期待できる。食品など展示に不向きなものも多いが、実験的な展示の検討を進めたい。担当部署の変更は、それぞれの部署により得意分野が異なるため課題が多いと考える。

コーヒーを飲みながら学習できる場所を

〔大森〕常陸大子駅の近くに交流拠点建設の構想がある。その建物に、コーヒーを飲みながら学習できる場所があれば学校帰りの高校生が利用しやすい。検討できないか。

〔町長〕町民の意見を幅広く聞かなければならない。現庁舎の周辺が防災道の駅となるので、交流拠点の計

画はまちなかビジョンとの関係から絞られてくる。



「ふるさと納税はネットショッピング」と思っている人が多いのでは

新幹線駅を結ぶ路線バスの実用化は

〔大森〕新幹線駅を結ぶ路線バスの試行が予定され、遠距離の移動手段は新幹線だと考える観光客を呼び込むよい機会だ。往路は水郡

線で風情を感じ、町内で長く滞在し、復路は新幹線といった推奨ができる。まずは実証実験の運行だが、定期になれば観光客だけでなく二地域居住者の誘致にも有効になる。結果により定期路線の流れはあるか。

〔観光商工課長〕大子町内から那須塩原駅を直通運行する路線バスは、ゴールデンウィーク、お盆、秋の観光シーズン、年末年始の土曜・休日の26日間で一日三往復を計画している。秋の「茨城デイスティネーションキャンペーン」に対応する交通整備が目的でもあるが、利用促進を図り、ビジネス活用の可能性も検証しながら、関係人口を創出して事業拡大につなげたい。

問 さらなる支援策は考えているか

答 重層的に整えられている



藤田 稔 議員

は重層的に整えられていると考える。

【藤田】常陸大子駅前旧パチンコ店跡地に交流拠点整備が予定されている。新庁舎建設や衛生センター建設費、今後の償還を考えると、建物前提で考えて良いのか。

【藤田】茨城県で実施した低所得者への子供一人当たり5万円の給付に上乗せする考えはないのか。

【福祉課長】町独自の給付金の支給は考えていない。低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（児童一人当たり5万円）・子育て世帯への臨時特別給付金（児童一人当たり10万円）・非課税一人当たり10万円）を支給している。また、緊急小口資金、総合支援資金、生活困窮者自立支援金も令和4年6月まで延長になった。支援策

【藤田】大子町営研修センターの運営の採算性についてはどうか。また、バーベキュー場の整備の考えは。

【まちづくり課長】茨城大学を中心に大学のコンソーシアム（※）を活用しPRして利用者増加に努めたい。整備は振興公社と調整した

い。

（※）「コンソーシアム」とは、目的や好きなことを同じくする仲間のこと。

【藤田】笠間市「ムラサキパークかさま」のように国・県との連携でスポーツ施設の整備を検討してどうか。

【町長】現在、災害等で費用がかかっている。しっかりと財源を取ってきて、議論を交わしながら方向性を出していきたい。

町内への誘客対策と町独自施策の周知を

【藤田】袋田観瀑施設トンネル内改修実施計画を伺う。

【観光商工課長】トンネル内の照明の更新、配線の整理、プロジェクターの設置、恋人の聖地の活用等を予定している。11月下旬以降に

施設を閉鎖しないで工事を予定し、ライトアップは、大子町観光協会と調整する。

【藤田】地元関係者等から頂いた意見などはどの様に反映する考えか。

【観光商工課長】内容を精査し、できるだけ可能な範囲で取り入れたい。今後もし意見交換会を実施したい。

【藤田】改修工事に係る財源、改修で予想される効果を伺う。

【観光商工課長】財源は観光振興基金、過疎債の起債、ガバメントクラウドファンディング（※）の実施を予定している。効果としては、安全性の向上、観光客の増加や町内観光施設への誘客、施設のメンテナンス性の向上などが考えられる。

（※）「ガバメントクラウドファンディング」とは、町が行う事業などに、共感した人達から寄附を募る仕組みのこと。



誘客も図れる改修を

【藤田】大子町の大きな財源である袋田観瀑施設利用料金の累計額並びに利用料金での第2観瀑台、まいんの償還額を伺う。

【観光商工課長】令和2年度末での累計で46億4千万円程度である。

【財政課長】新観瀑台建設事業償還に約1億2300万円、まいんの償還に約2億1300万円をそれぞれ充当している。

【藤田】袋田の滝に来て頂いたお客様に対して、町内周遊ルートの策定や町独自施策の周知をしてはどうか。

【町長】色々なシチュエーション（状況）の中で町全体のPRが出来るようにスピード感を持ってやっていきたい。

問 自宅療養者の支援体制の現状は

答 無償で食料品等を届ける支援を開始



川井正人 議員

無償で食料品等を届ける支援を開始し現在までに44人に支援をおこなった。

【川井】 町民の利益を優先し大規模接種会場でのワクチン接種等、接種機会の拡大は必要と思うが町の考えを伺う。

【川井】 変異株であるオミクロン株による第6波によって、新型コロナウイルス感染症は急激な拡大が続ぎ、感染者数は高止まりの状態である。大子町において、自宅療養者の人数と自宅療養者その同居家族濃厚接触者に対する町の支援体制の現状を伺う。

【健康増進課長】 自宅療養者の人数については守秘義務により差し控えたい。支援の状況は県との覚書の締結後、県から自宅療養者の情報提供を受け、希望者に

【健康増進課長】 県庁の大規模接種会場でもワクチン接種が可能となっている。予約は市町村へとされており、これまでに申し込み希望があつた数名は健康増進課で予約対応した。県のホームページ上の大規模接種対象市町村欄に大子町の記載が無かったが、3月より大子町が追加記載された。

観光振興について

【川井】 茨城県を対象にしたJRグループの2023

デスティネーションキャンペーン(※)に向けて、町の取組を伺う。

(※)「デスティネーションキャンペーン」とはJR6社と地域、県、市町村、地元観光業者が一体となって、観光地の魅力的な観光資源の紹介、イベント

ト開催やおもてなしの取り組み等の宣伝を全国で実施する国内最大規模の観光キャンペーン。

【観光商工課長】

観光の魅力を全国にPRできる絶好の機会として捉えている。今回のデスティネーションキャンペーンは、「体験王



SLの運行をめざして

国いばらき」なので、大子町にとっても非常に親和性の高いテーマであり、しっかりと抜け目なく進めたいと考えている。

【川井】 平成10年は第1回茨城のデスティネーションキャンペーン中、平成24年は東日本大震災の復興支援として等、象徴的なイベントとしてSLが運行された。県議会においても石井県議が継続性を訴えている。コロナ収束後を見据え落ち込

んだ観光産業の起爆剤として、SLの運行やイベント列車の運行等の推進について町の考えを伺う。

【観光商工課長】 SL等のイベント列車の運行は観光誘客に有効な取り組みであると認識している。茨城デスティネーションキャンペーンにおける有力なコンテンツとして注目をしているが、SLの運行には多額の経費が伴う。実現の可能性を探ってみたい。

【川井】 最後にSL運行に関し町長の所感を伺う。

【町長】 通常運行まで大きなハードルがあるが、投資した費用が継続的にSLの運行ということにつながり、最終的に町にメリットが出るような、そういうスキームになってくれればと思う。JRの状況はなかなか苦しいのではないかと思っているが粘り強く交渉していく。

問 新庁舎竣工に伴う公表の仕方は

答 内覧会で町民に見ていただく



飯村 剛 議員

【飯村】 役場移転に伴い、公共交通のアクセスや中心市街地の住民への配慮は。

【総務課長】 常陸大子駅を

起点とする路線バス、みどり号、A I タクシー、全コース新庁舎発着の停留所を置く。行政サービスの提供については大子、大子池田郵便局へ4月から業務委託を行う。

【飯村】 庁舎の完成に伴い町民の皆さんへの公表は。

【総務課長】 庁舎の共用開始前に内覧会を開催して町民の皆さんに見て頂く。

【総務課長】 2

月現在、進ちよく率は55%。町では内容を精査し工期の変更など判断をしていきたい。



コロナ禍で物資や人手不足は地球規模で起こっている事象。慌てることなく安心な建設工事の対応を願う。

来庁者への町のおもてなしを込めた案内を

【飯村】 茨城産材の大規模木造施設として例を見ない建築物となる。見学や視察など多くの団体等が訪れると思われる。視察研修、観光など宿泊施設に伴う案内などの対応については。

【総務課長】 役場、観光施設、事業者などと連携して町のPRを図っていく。

JRと更に連携した事業の推進を

【飯村】 役場跡地についてまちなかビジョンの本計画では、道の駅の第2駐車場や防災拠点として活用すると示されている。新庁舎移転に伴い今後のスケジュー

ルについては。

【観光商工課長】 既存の道の駅と一体となり防災道の駅として、国、県と連携をして令和5年度の整備を目指して事業を進めていく。

【飯村】 防災、交流機能としてステーションの設置を行うとあるが、施設に関する機能設置はどのように決定されて行くのか。

【観光商工課長】 情報の提供、休憩スペース、特産品販売コーナーなど考えている。決定までは町民の皆さんの意向を聞きながら進めていきたい。

【飯村】 サイクルツーリズムの推進でJRや県と連携して様々な企画を行い知名度が上がってきている。

JR水郡線サイクルトレインも通年運行が発表された。駅から近い防災ステーションに、奥久慈サイクルステーションを移転して相互の発展を計画してみてもいい。

【観光商工課長】 まずは



現役場駐車場『いばチャリin大子の開会式の様子』駅から近い役場跡地は防災拠点として、またイベントなどの開催、交流広場として利活用される。

既存の道の駅のサイクル利用者の増加を考える。設置については現在様々な選択肢を検討中、提案は視野に入れて進めていきたい

【飯村】 イベントなどの開催もでき、交流拠点として、みんなが集まれる場所となり得る。それに伴い駅に近い場所へ設置行うことで案内もしやすくなり、更に利用者が増え、活性化に繋がっていくことと思う。

— 大子つ子の夢、応援しています —

わくわくわたしの夢



大子中学校3年
おかざきかのん
岡崎奏音さん

私が今一番力を入れて
いることは、苦手教科の
克服です。私が苦手な教
科は数学です。しかし、
私は理系科目を得意にし
たいので数学も頑張りたい
と思います。ですから、基礎の勉強から始めてい
たら理解するスピードが速くなっていき
ました。また、分からない
ことをそのままにしない
で聞くようにしました。
そうしたら成績が少しず
つ伸びていきました。こ
の先勉強以外でも苦手な
所がたくさんあると思い
ます。しかし、そこで諦
めてしまったら、そこか
ら立ち上がるのは難しい
ことをよく知っているの
で、最初から諦めるので
はなく、信頼でき
る先生、家族や友
達に頼って、一緒
に乗り越えていき
たいと思います。

木になる新庁舎④

「純木造」の新庁舎建設
が始まって約1年が過ぎま
した。当初の予定では4月
末に完成する見込みでした。
しかし、新型コロナウイルス
の影響による作業の遅れ
や、世界情勢の影響による
建設資材等の不足により、
完成までにはもう少し時間
がかかることになりました。
今回の木になる新庁舎の写
真は、令和4年4月19日時
点のものです。



FM放送のお知らせ

町議会定例会の一般質問
の様子をFMだいで聴く

ことができます。生放送の
ほか録音放送もしています
ので、是非お聴きください。
放送日、時間等はFM放
送等でお知らせします。



6月定例会開催予定

▽5月31日(火)	開 会
▽1日(水)	5日(日)
▽6日(月)	自宅審議
▽7日(火)	一般質問
▽8日(水)	一般質問
▽9日(木)	逐条審議
	閉 会

※詳細は議会事務局にお問
い合わせください。

大子町議会広報委員会

委員長	福田 祥江
副委員長	須藤 明
委員	川井 正人
委員	飯村 剛
委員	齋藤 忠一
委員	金澤 眞人

あとがき

私たち議員の任期は約
半分を過ぎました。この
2年間を振り返ると、東
日本台風からの復興に伴
い、新規事業・既存事業
の変更による審議、新型
コロナウイルス対応など、
あつという間の2年間で
あつと感じます。

新年度からは常任委員
会のメンバーが替わりま
した。新たな分野の知見
も広げていかなければな
らないと思っています。
そして今後は更に、町
民の方々、議員間、執行
部との直接的対話を大切
にしつつも、様々な状況・
課題に臨機応変に対応で
きるように色々なコミュ
ニケーション方法を有効
利用し、進化し続ける議
会でありたいと思います。

(福田祥江)